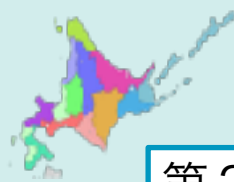


「在宅チーム医療栄養管理研究会」

「日本在宅栄養管理学会北海道支部」 共同企画



第2報

第83回

在宅チーム医療栄養管理研究会 in 栗山

生活を支えてくれる栄養管理の専門家が地域に埋もれていませんか？体は食から作られます。多職種が協働して社会に役立つ食支援を進めるために学び合いましょう。

日時：平成29年7月30日（日）

AM 11:00～PM5:00（開場AM 10:30）

場所：カルチャープラザ「Eki」

北海道夕張郡栗山町中央2丁目1番地

プログラム

10:30 受付

11:00 代表挨拶

11:20 ランチョンワーク

● 11:20～11:50：協賛業者様より商品紹介（お弁当あり）

キッセイ薬品工業（株） ホリカフーズ（株） ヘルシーフード（株）
（株）フードケア 日清オイリオグループ（株） （株）ニプロ

● 12:00～12:50：シンポジウム

「地域包括ケアシステムを構築するための取り組み」

- ・栗山町での活動報告（栗山町役場地域包括支援センター保健師 河合優香）
- ・昭島NSTを発足させて（管理栄養士 川戸由美）
- ・栄養士を介護食に取り込んだ街づくりのイノベーション（歯科医師 山川 治）
- ・管理栄養士が在宅に出るために：研究会が出版した本2冊の解説（医師 塚田邦夫）

● 12:50～14:00：グループディスカッション

シンポジストの先生方に検討事項のポイントをアドバイスいただき、現在の課題について話し合う

14:20～16:50 特別講演

講演1 「在宅での褥創の治し方」 塚田邦夫（高岡駅南クリニック 医師）

講演2 「実践！在宅患者の栄養管理」 児玉佳之（こだま在宅内科緩和ケアクリニック 医師）

講演3 「当院の歯科診療」 ～疾患ステージ・ライフステージを考慮した訪問歯科医療としての食支援と多職種連携・地域連携～ 牧野秀樹（つがやす歯科医院 歯科医師）

講演4 「訪問栄養食事指導の意義」 真井睦子（栗山赤十字病院 管理栄養士）

プログラム

総合司会：市原幸文（桐生大学臨床栄養学 教授）

代表挨拶 11:00～11:15

塚田邦夫：在宅チーム医療栄養管理研究会代表（高岡駅南クリニック 院長）

真井睦子：日本在宅栄養管理学会北海道支部長（栗山赤十字病院 栄養課長）

■ランチオンワーク

○協賛業者様から商品紹介（お弁当あり） 11:20～11:50

キッセイ薬品工業（株） ホリカフーズ（株） ヘルシーフード（株）
（株）フードケア 日清オイリオグループ（株） （株）ニプロ

○シンポジウム 12:00～12:50

『地域包括ケアシステムを構築するための取り組み』

～地域に役立つ栄養ケアを求めて～

座長：真井睦子（栗山赤十字病院 管理栄養士）

：佐藤悦子（愛全診療所・栄養ケアステーション愛全園 管理栄養士）

- 『栗山町での活動報告』栗山町役場地域包括支援センター 保健師 河合優香
- 『昭島NSTを発足させて』管理栄養士 川戸由美
- 『栄養士を介護食に取り込んだ街づくりのイノベーション』歯科医師 山川 治
- 『管理栄養士が在宅に出るために：研究会が出版した本2冊の解説』医師 塚田邦夫

○グループディスカッション：12:50～14:00

シンポジストの先生方に検討事項のポイントをアドバイスいただき、現在の課題について話し合う

■休憩 14:00～14:20

■特別講演 14:20～16:50

座長：小木清高（バウムクライナーファーマシー栗山駅前店 薬剤師）

鈴木 衛（三島中央病院 医師）

●講演 1（14:20-14:50）

「在宅での褥創の治し方」塚田邦夫（高岡駅南クリニック 医師）

●講演 2（14:50-15:30）（共催（株）ニプロ）

「実践！在宅患者の栄養管理」見玉佳之（こだま在宅内科緩和ケアクリニック医師）

●講演 3（15:30-16:10）

「当院の歯科診療」～疾患ステージ・ライフステージを考慮した訪問歯科医療としての食支援と多職種連携・地域連携～ 牧野秀樹先生（つがやす歯科医院 歯科医師）

●講演 4（16:10-16:40）

「訪問栄養食事指導の意義」真井睦子先生（栗山赤十字病院 管理栄養士）

■ふりかえりと閉会挨拶 16:50～17:00

塚田邦夫（在宅チーム医療栄養管理研究会代表）

真井睦子（日本在宅栄養管理学会北海道支部長）